



ともに生き、ともに育むまち
歴史と文化がくらしの中に息づく
“新斑鳩の里”

2011

4

No. 547

東日本大震災被災地への 義援金にご協力ください

3月11日に発生した東日本大震災により被害を受けられたみなさまに、私たちはできる限りの支援をしていきたいと考え、住民のみなさまからの義援金を受け付けています。

募金箱設置場所 役場各窓口、中央・西・東公民館、中央体育館、
斑鳩文化財センター、生き生きプラザ斑鳩、東・西老人憩の家、
ふれあい交流センターいきいきの里、法隆寺iセンター、いかるがホール、町立図書館

※役場福祉課または、斑鳩町社会福祉協議会でも直接受け付けています。

※南都銀行本支店では、
日本赤十字社奈良県支部への振込用紙が用意されています。

(手数料不要)

また、各郵便局でも、
現金書留で日本赤十字社に送金することができます。



みなさまの
温かい心は
伝わります

この度の東日本大震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申しあげますとともに、被災されたみなさまに謹んでお見舞い申しあげます。被災地の1日も早い復旧をお祈り申し上げます。

元気なまちはみんなの笑顔から

～大切なまちの仕事が決まりました～



平成23年度一般会計予算額

77億7千万円（対前年比5・3%）

今年は、こんな事業に取り組みます

今月号は、「人にやさしいまちづくり」の推進に取り組む、斑鳩町の平成23年度予算についてお知らせします。

第4次斑鳩町総合計画に掲げるまちづくりのテーマ

ともに生き、ともに育むまち

歴史と文化がくらしの中に息づく
「新斑鳩の里」をめざして

平成23年度予算は、安全に安心して、元気に生き生き暮らせる、躍動するまち、斑鳩を実現するため、

●安心の子育てと健康のまちづくり

- 生後5か月～1歳6か月未満児宅への乳幼児訪問の実施
- 中学1年生～3年生女子に子宮頸がんワクチン予防接種の実施
- 保健センターサポーターの養成
- 教育のまちづくり
- 小学1年生～3年生および、中学1年生の30人学級の継続実施
- 幼稚園保育室等のエアコンの整備
- 小・中学校校舎の耐震補強
- 中央公民館のリニューアルの実施

●快適で住みよいまちづくり

- 景観計画の推進
- バイオマス（生ごみ、剪定枝葉、廃食用油等）の利活用の推進
- ごみを出さない、資源を浪費しないゼロ・ウェイストの推進
- 公共下水道の推進

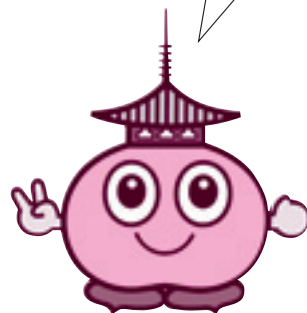
●町民主役のまちづくり

- 参加と協働のまちづくりの推進
- （仮称）地域交流館の整備
- などに取り組めます。

住民のみなさんの暮らしを守り、「ふるさと斑鳩」を誇りの持てるまちにして引き継いでいくため、第4次斑鳩町総合計画の実現に向け、「選択と集中」によって、今すべき事業に限られた財源を重点的、効率的に配分し、「人にやさしいまちづくり」の推進に向けて、最小の経費で最大の効果をあげられるように取り組めます。

予算についての問い合わせは

企画財政課（☎内線253）



1

文化の香り高く 心豊かなまちづくり ～人づくりと文化の振興～

●史跡公園として整備予定の史跡中宮寺跡の発掘調査が終了するため、出土遺物等の整理をおこないます。また、中宮寺跡をテーマとしたシンポジウムを開催します。
(420万円)



▶史跡中宮寺跡発掘調査現地説明会のようす

●斑鳩町の文化財の情報発信の拠点である斑鳩文化財センターで、国宝藤ノ木古墳出土品等の貴重な文化財の特別展示をおこないます。
(500万円)

●中央公民館のリニューアルのため、展示室およびホワイエの内装改修、照明設備、空調設備等の整備をおこないます。また、公共下水道の供用開始に伴ない公共下水道接続工事などをおこないます。
(2,870万円)



▲中央公民館で公民館まつりを開催

●特別支援教育、教科指導の充実を図るとともに、平成23年度も引き続き小学1年生～3年生、中学1年生を対象に30人学級をおこないます。
(4,146万円)

●幼稚園での保育環境の充実を図るため、遊戯室および保育室にエアコンを整備します。
(2,537万円)

●住民のみなさんが抱えているいろいろな問題について、問題解決の助言等をおこなうため無料法律相談を月3回おこないます。
(138万円)

2

すこやかに生き生きと くらせるまちづくり ～保健・福祉・医療の充実～

●子宮頸がんの発症を予防するため、中学1年生～3年生の女子および、前年に子宮頸がんワクチン予防接種を受けている高校1年生に子宮頸がん予防接種をおこないます。
(1,677万円)

●生後2か月～6か月未満の乳幼児に小児用肺炎球菌ワクチンおよび細菌性髄膜炎（ヒブワクチン）の予防接種をおこないます。（3月18日現在、厚生労働省の通知により接種を一時見合わせています）
(1,741万円)

●妊娠中の健康管理および胎児の健全な成長を図るため、「妊婦一般健康診査」の15回の公費負担の実施や、非課税世帯の妊娠判定費用の助成をおこない、安心して出産できるように支援をおこないます。
(2,035万円)



▲一緒にあそぼ！
(生き生きプラザ斑鳩にて)

●健康づくりを効果的におこなうため、保健センターを活動拠点として活動できる健康サポーターを養成します。
(14万円)

●次世代を担う子どもたち一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの子どもに子ども手当の支給をおこないます。
(6億1,996万円)



▲みんな楽しくクッキング

●幼児等の交通安全の確保と意識の高揚を図るため、幼児2人同乗用自転車の購入費用の助成をおこないます。
(61万円)

●高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進・自立を支援するため、「バス優待乗車券」または、「ふれあい交流センターいきいきの里入館券」の交付をおこないます。
(1,103万円)

3

潤いのある 魅力的なまちづくり ～都市環境の整備～

●訪れる人、住む人が潤いと安らぎを感じられる風景・景観の形成を図るため、自然景観や田園景観、歴史的景観が一体となった地域に、景観作物（コスモス）の栽培をおこないます。
(294万円)



▲法起寺周辺にきれいに咲く景観作物（コスモス）

●計画的、効率的な都市基盤の整備をすすめるため、町内主要幹線道路の交通量調査をおこないます。
(400万円)

●橋りょうの適切な維持補修をおこなうため、長寿命化計画を策定します。
(165万円)

●生活道路の整備をすすめ、円滑な車・歩行者の移動ができるよう町内幹線道路のネットワーク化を図ります。
(8,143万円)

●公共施設を利用する際の利便性を

図るとともに、住民のみなさんの日常生活の交通機関として利用できるように、町内を巡回するコミュニティバスを運行します。

(1,077万円)

●木造住宅の耐震化の向上を図るため、耐震診断をおこなう人に対して支援をします。
(90万円)

●木造住宅の耐震化の向上を図るため、耐震診断の結果、耐震性の不足と判断された木造住宅の耐震改修工事を支援します。
(150万円)

●町の玄関口にふさわしい駅前広場の整備と住民や観光客などが安全で快適に利用できる駅となるよう駅北口から北方面に通じる町道312号線の整備をすすめます。
(1億219万円)



▲JR法隆寺駅北口周辺の整備

4

安全で快適なまちづくり ～生活環境の整備～

●災害の発生の予想および発生時における避難勧告・指示などの緊急情報、避難時等の行政情報などをパソコンや携帯電話にメールで配信します。平成23年度からは、全国瞬時警報システムにより、国民保護関係警報についても連動配信します。
(117万円)

●お年寄りやハンディキャップを持つ人などの災害発生時の安全を確保するため、要援護者リストを作成し、避難行動や安否確認等の支援をおこないます。
(109万円)

●老朽化がすすむ衛生処理場での焼却を廃止し、平成24年度から可燃ごみ焼却委託業務を開始することに伴い、廃棄物運搬の効率化を図るため、仮設積み替え施設の整備などをおこないます。
(2,600万円)

●災害発生時の住民生活を確保するため、必要な食糧等の備蓄をおこなうとともに、新たに災害用敷マ

ットや間仕切り用ユニットの備蓄もおこないます。
(523万円)

●「斑鳩町バイオマスタウン構想」に基づき、バイオマス（生ごみ、剪定枝葉、廃食用油等）の利活用を図るため、生ごみ分別収集モデル事業の対象を500世帯から1,500世帯へ拡大します。
(2,474万円)



▲生ごみ分別収集でごみの減量を

●さらなるごみの減量をすすめる資源の浪費・無駄をなくし、脱焼却・脱埋立をめざす「ゼロ・ウェイスト」の考え方を周知するため「ゼロ・ウェイストフェスティバル」をおこないます。
(89万円)

5

活力とにぎわいの あるまちづくり 産業・観光の振興

- 農地法等の改正による、農地基本台帳の管理項目変更に対応するため、電算システムの変更をおこないます。(191万円)
- 地元観光と商工の活性化を図るため、斑鳩市をおこないます。(100万円)



▲ 友好都市の物産展を楽しんだ斑鳩市

- 奈良県消費生活センターや法律の専門家等との連携により、消費生活の安全性と生活知識の向上を図るため消費生活相談をおこないます。(49万円)
- 農地や農業用水など、集落にある資源(農地・水路・道路)を守るため、住民のみなさんが地域ぐるみで取り組む「共同活動への支援」と、環境にやさしい農業に取り組む「営農活動への支援」をおこないます。(73万円)

- 拡大しつつある遊休農地の解消のため、遊休農地実態調査や農地の効率的利用の促進、地域の特性を生かした付加価値の高い農業への誘導、放棄地の追跡調査などをおこないます。(85万円)



▲ 遊休農地を利用したそば栽培

- 消費者と生産者の交流を深め、住民のみなさんが地元産業への関心を高められるよう、産業フェスティバルを開催します。(130万円)



▲ 産業フェスティバルで斑鳩産のそばを使ったそば打ち体験

6

ともに築く 協働のまちづくり 地域自治の強化

- 住民と行政の協働のまちづくりを推進するため、自治会という枠を超えたコミュニティ活動の拠点施設として(仮称)地域交流館の整備をおこないます。(4,599万円)

- 住民のみなさんが、郷土愛と誇りをもち、斑鳩の良さを再認識できる機会として、友好都市を結んでいる各町が主催するイベント等への住民参加や物産の出展等の交流をおこないます。また、新たに、法隆寺の食封としてつながりのある神奈川県小田原市との友好都市提携を結びます。(168万円)



▲ 大阪府太子町のふれあいTAISHI2010で住民交流

- 第4次総合計画の重点テーマである「参加と協働」を具体的に展開するために、参加と協働の制度の確立をめざすとともに、協働のまちづくり活動を立ち上げ、活動の支援をおこないます。(91万円)

▲ 第4次斑鳩町総合計画に基づき、「参加と協働のまちづくり」をすすめます



- 新たな公金収納方法として、コンビニ収納・ペイジー収納を導入することで住民サービスの向上を図るため、平成24年4月からの運用開始に向けてシステム整備等をおこないます。(1,530万円)
- 平成24年2月に、町制65周年記念および小田原市と友好都市を結ぶ記念事業として、聖徳太子建立の法隆寺若草伽藍の出土品を中心に飛鳥時代の貴重な歴史資料の展示会を小田原市で開催します。(158万円)

財政用語辞典 (歳入)

町税→みなさんから納めていただく町民税や固定資産税、都市計画税など。なお、都市計画税は、目的税として都市計画事業にあてられます。

地方交付税→所得税など国が徴収する税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金。

国・県支出金→特定の事業の財源として国や県から交付されるお金。

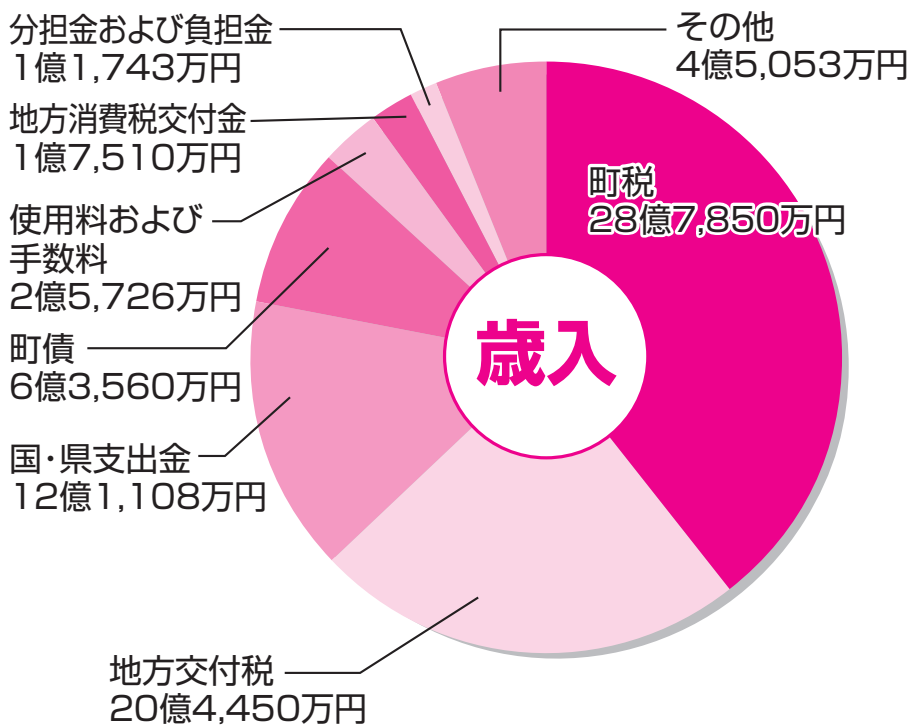
町債→大きな事業をおこなうために、国、金融機関等から借り入れるお金。

使用料および手数料→町の施設を使ったり、住民票などの交付にみなさんが支払うお金。

地方消費税交付金→地方消費税(消費税5%のうち1%)の中から交付されるお金。

分担金および負担金→特定の利益を受ける人から徴収するお金。

その他内訳
地方譲与税・地方特例交付金など



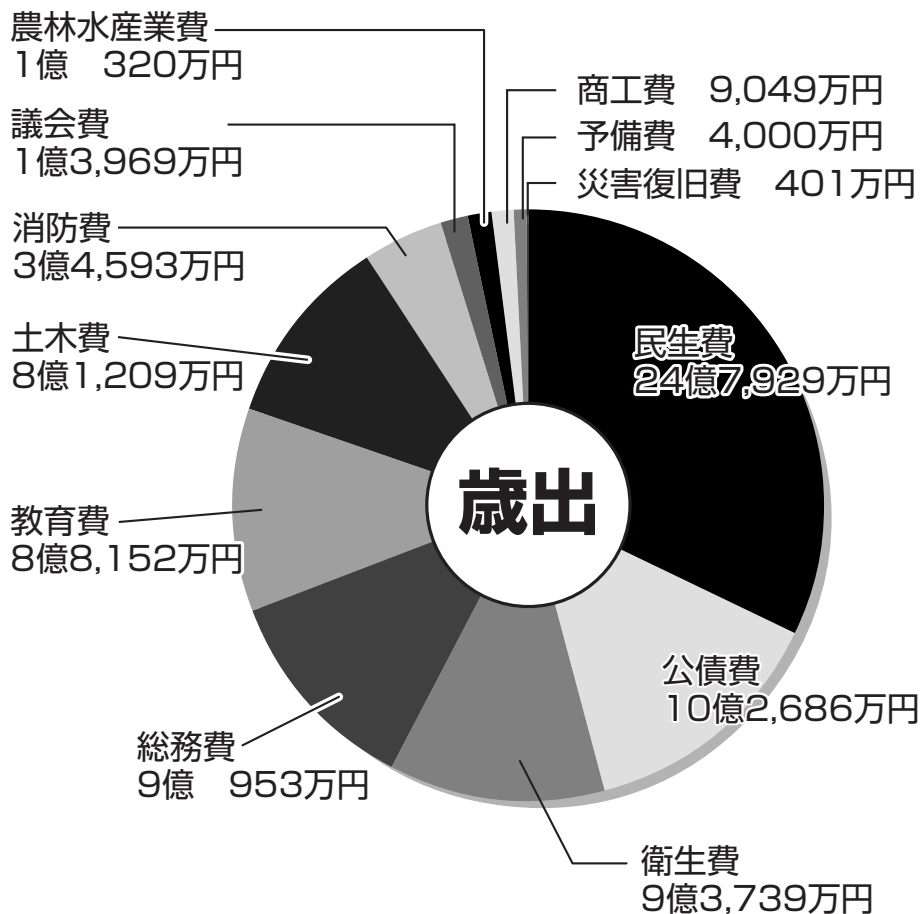
平成23年度会計別予算

会 計 名		平成23年度 予 算 額	平成22年度 予 算 額	比 較	
				増 減 額	増減率
一 般 会 計		77億7,000万円	73億8,000万円	3億9,000万円	5.3%
特 別 会 計		61億5,737万円	60億4,862万円	1億 875万円	1.8%
特別会計の内訳	国民健康保険事業	29億1,150万円	29億2,750万円	△1,600万円	△0.5%
	老人保健	—	577万円	△577万円	皆減
	大字龍田財産区	337万円	345万円	△8万円	△2.3%
	公共下水道事業	12億8,430万円	11億8,970万円	9,460万円	8.0%
	介護保険事業	16億7,260万円	16億1,420万円	5,840万円	3.6%
	後期高齢者医療	2億8,560万円	3億 800万円	△2,240万円	△7.3%
一般・特別会計合計		139億2,737万円	134億2,862万円	4億9,875万円	3.7%
企 業 会 計		10億8,074万円	10億5,288万円	2,786万円	2.6%
総 合 計		150億 811万円	144億8,150万円	5億2,661万円	3.6%

※老人保健特別会計は、平成22年度をもって廃止となりました。

財政用語辞典
(歳出)

民生費→各種福祉サービスなどに使うお金。
公債費→町債（借入金）を返済するために支払うお金。
衛生費→健康診断やごみ処理などに使うお金。
総務費→町の総括的な管理経費や自治振興などに使うお金。
教育費→幼稚園・学校の運営や、公民館など、教育の振興のために使うお金。
土木費→J R法隆寺駅周辺整備や道路整備などに使うお金。
消防費→西和消防組合や消防団運営、災害物資の備蓄などに使うお金。
議会費→議会運営のために使うお金。
農林水産業費→農業振興や土地改良事業などに使うお金。
商工費→商工業の振興、観光事業などに使うお金。



平成23年度予算を1か月の家計にたとえてみると…

斑鳩町の財政をみなさんの家計に例えるとどうなっているのでしょうか。

斑鳩町の平成23年度予算額を人口28,644人（平成23年1月1日現在）で割り戻した金額を、個人の家庭1か月の家計に例えてみました。

1か月の収入が27万1千円の斑鳩家の家計の内訳は、次のようになります。

● 1か月の総収入額…27万1千円

斑鳩家の収入	収入額 (円)	構成比 (%)	〈参考〉 平成21年度 決算 (円)	
給料	101,000	37.3	105,000	町税
雑収入（内職・パート収入や不動産収入、貯金の取崩し）	17,000	6.3	15,000	使用料および手数料 繰入金 その他の収入
前月からの繰越金	5,000	1.8	18,000	繰越金
親せきからの援助	126,000	46.5	132,000	地方交付税 国庫支出金 県支出金 地方消費税交付金 その他の交付金
新たな借入金	22,000	8.1	24,000	町債
合 計	271,000	100.0	294,000	

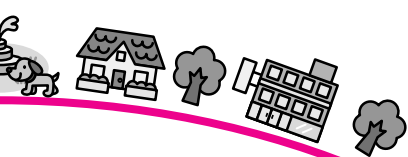
■歳出の主な用語録

人件費
職員や特別職の給与、議員および各委員会の委員報酬
扶助費
子ども手当、子ども・老人・重度障害者の医療費等
公債費
町債（借入金）の返済金
物件費
消耗品や交際費、業務委託料等
維持補修費
公共施設の修繕料等
補助費等
各種事業や団体への補助金や負担金等
繰出金
国民健康保険等の特別会計へ繰り出して使うお金
普通建設事業費
道路の整備等に使うお金

※歳入は右ページの用語辞典を参考にしてください。

● 1か月の総支出額…27万1千円

斑鳩家の支出		支出額 (円)	構成比 (%)	〈参考〉 平成21年度 決算 (円)	
生活費	食費	52,000	19.2	51,000	人件費
	医療費、教育費等	38,000	14.0	19,000	扶助費
	ローンの返済	36,000	13.3	31,000	公債費
その他の 生活費	光熱水費、消耗品費等	61,000	22.5	59,000	物件費
	家の修繕費	4,000	1.5	5,000	維持補修費
	自治会費、 スポーツクラブ会費等	30,000	11.0	44,000	補助費等
	貯金	1,000	0.4	2,000	積立金
	子どもへの仕送り	32,000	11.8	30,000	繰出金
家の 増改築費	家の増築費用	16,000	5.9	29,000	普通建設 事業費等
その他	来月への繰越金	1,000	0.4	24,000	歳計剰余金
合 計		271,000	100.0	294,000	



太子ゆかりの地の物産がずらり

～ 斑鳩市(いかるがいち) 賑やかに開催 ～

2/19・20・法隆寺観光自動車駐車場

聖徳太子ゆかりの地として斑鳩町の友好都市である大阪府太子町や世界文化遺産のまちとして交友の深い北海道知床のほか、今年は、観光俳句ポストの設置がおこなわれた正岡子規ゆかりの愛媛県松山市の物産のじゃこ天などや、聖徳太子の時代に食封によりつながっていたといわれている神奈川県小田原市の物産の寄木なども並び、会場の法隆寺観光自動車駐車場はたくさんの人で賑わいました。



たくさんの人で賑わった斑鳩市



大阪太子町のたいしくんとバゴちゃんの一しょ

また、会場に来られたみなさんと一緒に餅つきがおこなわれ、つくたてのお餅が無料で配られました。そして、来られたみなさんは楽しみながら、自然の恵みを満喫していました。



べったんべったんおもちつき大会

突然の災害にもあわてずに

～地区別防災訓練～

2/19・峨瀬自治会・防災会



「自分たちのまちは自分たちで守ろう」を合言葉に地区別防災訓練

突然の災害にあわてず、被害を最小限に抑えるためには日頃の訓練が大切と、地震が発生したことを想定した地区別防災訓練が峨瀬自治会・防災会主催でおこなわれました。

通報訓練や消火訓練、応急救護訓練など、いざという時は地域のみなさんの助け合いが大切と、「自分たちのまちは自分たちで守ろう」を合言葉に真剣な表情で取り組まれました。

法隆寺造営は文化的・宗教的発信の要

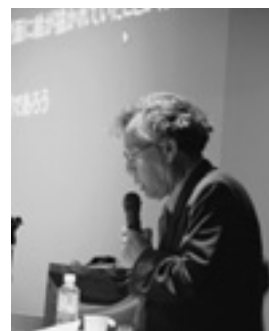
～太子の日フォーラム～

2/22・中央公民館

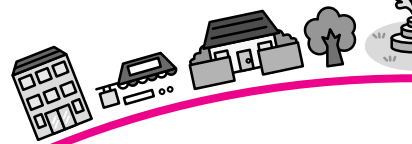
聖徳太子ゆかりの地として、ご命日にあたる2月22日を「太子の日」とし、太子の遺徳を偲びとともに、太子の和の精神を現代の視点から問い直し、後世に伝えることを目的に「太子の日フォーラム」が中央公民館でおこなわれ、約230人の歴史ファンで賑わいました。

今年の「太子の日フォーラム」は、「法隆寺造営の意味」と題して、古代都市や古代寺院などの研究に取り組まれている、奈良文化財研究所田辺征夫所長による講演がおこなわれました。

田辺所長は、発掘調査成果や文献記録などを紹介しながら、法隆寺造営の意味を探り「法隆寺は、仏教的・文化的意図のもと造営され、聖徳太子の仏教への強い思いと、その人格が色濃く反映された伽藍造営である。」と語られました。



奈良文化財研究所田辺所長による講演



みなで守ろう町の河川美化

～ 清流復活大作戦 ～

3/6 町内河川

町内を流れる河川沿いをきれいにしようと、町内6つのコースに分かれ清掃活動がおこなわれました。

普段気づかなかった河川沿いは、いろいろなごみが捨てられていました。540kgのごみが回収され、清掃後は、きれいな川になりました。



▲
たくさんの人で
一斉清掃

川に入って清掃
▲活動（三代川）

どきどき わくわく放送体験

～キミが主役だ！NHK放送体験クラブ～

2/14～18・いかるがホール

放送局の仕事を学んでもらおうと、全国のNHK放送局でおこなわれている「キミが主役だ！NHK放送体験クラブ」が、斑鳩町とNHK奈良放送局の共催でおこなわれました。

子どもたちが企画した身近な話題をテーマに、事前に子どもたち自身で取材し、出演して収録。普段、楽しく見ているテレビの番組づくりを知り、放送局のしごとの楽しさを体験しました。

音声体験▶



カメラマン
◀体験



▲レポーター体験

収録後、「ドキドキしたー」と胸をなでおろす子。テレビカメラを真剣にのぞく子。たくさんの人たちが自分の役目を守り1つの番組ができるチームワークの大切さを感じているようでした。

暴力団追放「三ない運動」

～ 第13回安全と安心を守る町民の集い ～

3/6・いかるがホール

▶奈良県暴追センター川口事務局長による講演



犯罪のない明るく住みよいまちをめざして、第13回安全と安心を守る町民の集いが、3月6日いかるがホールでおこなわれ、講演会と奈良県警察音楽隊によるミュージック啓発がおこなわれました。



▲みんながよく知っている曲を演奏する奈良県警察音楽隊

今年は、「暴力団情勢と対策について」と題して奈良県暴追センター川口洋一事務局長より講演がおこなわれ、「地域から暴力団を追放するには、『利用しない』『恐れぬ』『金を出さない』の三ない運動の推進と、恐れず暴追センターへ連絡してください」と相談窓口の利用を訴えられました。

な がよく楽しくてっぱんダンス

～ NHK連続テレビ小説「てっぱん」に出演 ～

NHK連続テレビ小説「てっぱん」に、東里婦人会の有志でつくられた「いかるがドリームズ」が、たくさん応募者の中から選ばれ、オープニングのてっぱんダンスに出演。放送日は、2月22日と聖徳太子と縁の深い日となり、なかのよいダンスが披露されました。



▲楽しくてっぱん

いにしえの 風

～斑鳩文化財センター
だより～

斑鳩文化財センター
(TEL0745-70-1200)

斑鳩文化財センターが開館して1年が過ぎました。昨年度、開催しました展示会等に対しましては、多くの方にご来館いただきありがとうございました。

今月号は平成23年度に計画しています展示会等の行事について紹介します。



▲「聖徳太子も見た壁画か?」
～法隆寺若草伽藍跡西方の
調査出土品展～のようす

平成23年度 斑鳩文化財センターの催し

春季企画展

「(仮称)町内に残る聖徳太子の伝承展」と題して、聖徳太子とゆかりのある上宮遺跡や駒塚古墳、調子丸古墳、鹿塚などの出土品や写真パネルの展示により、聖徳太子にまつわる伝承を紹介します。

夏季企画展

「(仮称)近世の法隆寺村展」を計画しています。

当センターでは考古資料だけでなく、古文書と呼ばれている歴史資料についても調査・研究をおこなっています。そこで当町に寄贈された安田家文書について、3か年をかけておこなった調査成果を中心に、斑鳩町役場の文書内容も合わせて、法隆寺村の村政や、京都での寺社の作事に西里の木工が関わった資料を展示し、近世の法隆寺村にスポットをあて、江戸時代の斑鳩の様子を紹介します。

秋季特別展

「(仮称)第2回 国宝藤ノ木古墳出土品里帰り展」として、奈良県立橿原考古学研究所附属博物館が保管する国宝藤ノ木古墳出土品のうち、今回は石棺内の出土品について里帰り展示をおこない、藤ノ木古墳のすばらしさについて、あらためて紹介します。

冬季企画展

「(仮称)法輪寺展」として、平成12～17年度におこなった法輪寺境内を中心とした発掘調査で出土した瓦等の出土品や写真パネルの展示を通じて、法輪寺について紹介します。

その他の企画展

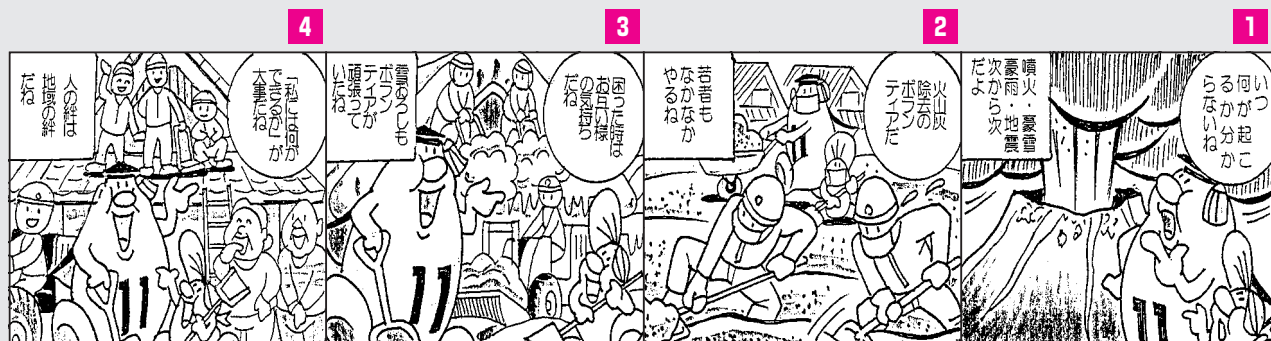
これらの展示会とは別に、毎年開催している「町内遺跡発掘調査出土品展」をかね、「(仮称)史跡中宮寺跡出土品展」の開催を計画しています。この展示会は、秋季に開催予定の「(仮称)史跡中宮寺跡シンポジウム」に合わせて、平成20～22年度に発掘調査をおこなった国史跡中宮寺跡の出土品を中心に展示し、史跡中宮寺跡について理解を深めてもらうとを考えています。

「こども考古学教室」

昨年度に町内の小学生4～6年生を対象におこない好評だった勾玉づくりなどの「こども考古学教室」については、勾玉づくりのほか、新しい内容も取り入れて開催します。

斑鳩文化財センターのこれからの展示会の開催をはじめ、いろいろな取り組みにご期待ください。

また、ぜひご来館いただきますようお願いいたします。



てんいち先生

※「てんいち」とは、てん(英語の10)と、いち(1)を合わせて11(毎月11日は人権を確かめあう日)という意味です。

ちょっと知ってる？ 斑鳩町

「ちょっと知ってる？斑鳩町」は、斑鳩町の歴史や風習のほか、斑鳩町のちょっと気になることを調べてお伝えする不定期連載です。

11月号広報から、「ちょっと知ってる？斑鳩町」は、地域のつながり「絆」を大切にする自治会活動を紹介しています。
今月号は、2月26日におこなわれた斑鳩町自治会連合会主催の「自治会活動の活性化について」の懇談会のようすを紹介します。



南服部自治会
小池会長



高安西団地
内田会長

楽しみながらおこなう 交流で地域力アップ

他の自治会との交流を図ろう

平成22年11月末におこなった自治会長のみなさんを対象とした、自治会活動についてのアンケート調査の結果から、自治会離れの問題や会員の高齢化などがあげられ、「他の自治会役員との交流をもち、自治会活動の参考に…」という意見が多数寄せられました。その結果をうけ、自治会連合会のはじめての取り組みとして、各自治会長のみなさんによる交流会がおこなわれ、南服部自治会と高安西団地自治会の活動事例が紹介されました。

自治会活動は コミュニケーションを大切に

南服部自治会では、町民体育大会の参加、夏祭りや日帰りバス旅行、年末餅つき大会などの会員全体でおこなう活動や、地域の安全は自治会内からと、自治会内の夜警や子ども安全パトロール、清掃活動などがおこなわれています。特に、夏祭りでは、親世代・子世代が一緒になって楽しみ、世代を超えた交流がおこなわれているそうです。

「みなさんが喜ぶようなことをしよう」と役員で話し合いながらおこなっています。世間では、高齢者の孤独死など、いろいろな事件があります。コミュニケーションを大切にする地

域活動がさかんになれば、悲しい事件もなくなるのではないでしょう。か。」と南服部自治会長の小池さん。
また、世代により意識の違いがあり、若い世代との交流が課題である、次期会長の池谷さんも自治会活動の今後の課題について話されました。

自治会活動は明るく楽しく

集会所を利用したいろいろな活動を盛んにされている高安西団地自治会。そのなかでも、会員の発案によりはじまった「日曜・朝カフェ」（3月号広報で紹介）は、月に1度の自治会のみなさんの交流の機会とされ、互いに絆を深められているようすを発表されました。

「自治会活動は、明るく楽しくできる活動が1つでもできれば良いと思っています。何か事件があれば、自治会のみなさんで相談する。向こう三軒両隣、夢をもつて明るくやっていけば、何とかなると思いい自治会活動をおこなっています。」と高安西団地自治会長の内田さん。

また当日は、72自治会総勢96人が参加され、事例発表のあと交流を深められました。

このコーナーでの自治会活動紹介は、今回で最終回です。ご愛読ありがとうございました。

斑鳩交番だより

西和警察署

(0745)

(72) 0110



要注意!

マナーアップ大和路21・ステージIV
(あなたが示す交通安全)を展開中

3月に入り、西和警察署管内で、道路横断中の女性が大型トラックと接触する事故や、高齢者が普通乗用車を運転中の単独事故の2件の交通事故死亡事故が続いて発生しています。

奈良県警察本部では、みなさんが、「交通事故を起こさない。遭わない。」運動として、マナーアップ大和路21・ステージIV(あなたが示す交通安全)運動を展開しています。

あなたを交通事故から守るため、次の5つの重点項目を実践しましょう。

- 1、3S(スリーエス)の実践、シグナル(信号を見る)ストップ(一時停止の励行)スピード(安全速度の励行)
- 2、正しい横断と横断歩行者を優先する運転の実施
- 3、反射材の活用と状況に応じた前照灯の切替えの励行
- 4、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着(使)用の徹底
- 5、ハンドルキーパー運動の普及促進

わたしが 私らしく あるために

ver. 109

男女共同参画
社会をつくろう

女性のエンパワーメントは、女性が自分自身の生活と人生を決定する権利と能力を持ち、さまざまなレベルの意思決定過程に参画し、社会的・経済的・政治的な状況を変えていく力をもつことを意味します。

女性はこれまで権力から排除されてきました。そんななかで、自分のために、自分の内から発し、自分を支える力、生きぬく

国連開発計画（UNDP）が発表した「人間開発報告書」では、世界における日本のジェンダー・エンパワーメント指数（2009年版）は、109か国中57位。基本的な人の能力の伸びを表す人間開発指数は、182か国中10位となっています。

今月号は、女性のエンパワーメントについて紹介します。

女性の エンパワーメントの向上を

力を育んできました。

このような力は結果として、他人に影響を与えたり、動かしたりします。一人ひとりが力をつけることが、別の人の力をつけることになり、グループ全体の力を高めていきます。

女性が力をつけ、権力の内、すなわち意思決定の場でその力を発揮することは、単なる女性の地位向上に止まらず、新しい世界の構築につながるものが期待されています

女性が社会的、政治的、経済的どのくらい力を持っているかを数字で表すジェンダー・エンパワーメント指数。

日本国内の都道府県別の指数を佐賀県男女共同参画センターが公表しています。その結果をみると、奈良県の順位は、47県中42位とかなり低い順位となっています。

この数字をみて、あなたはどうか感じますか？

文化・習慣の違う人たちを理解しよう ～児童と留学生の国際交流～

誰もが住みやすい町になるように、そして自分らしく生きることの大切さを知ってもらおうと、斑鳩町内の各小学校の児童を対象に、男女共同参画社会推進グループ「いかるがKAIGI」のみなさんにより「児童と留学生との国際交流」がおこなわれました。

2月10日・15日・24日、斑鳩小・斑鳩西小・斑鳩東小でおこなわれました。

留学生たちからの母国の文化紹介や一緒に歌を歌ったり、踊ったり、家庭料理の調理をすることで、世界の人たちを身近に感じる交流会となりました。



斑鳩西小



斑鳩東小



斑鳩小

お知らせ
5月GW中の休館日は次の通りです
5月4日（水・祝）、5日（木・祝）、6日（金・ホール休館のため）

07457733

図書館
だより

「一生はたった一日の延長なり」
100歳を超えた人のことばはその1日1日を一生懸命生きてきた自信に満ち溢れています。15人の100歳のみなさんの笑顔と一言が、老いることは悲しいことではないと、教えてくれます。あとに続くわたしたちへの励ましとなり、生きる勇気の湧いてくる本です。

日本ドリームプロジェクト編 いろは出版

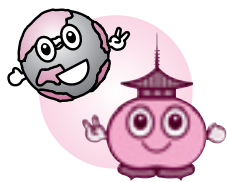


●おすすめの本●
「100歳の夢」

パゴちゃんの地球とながよし

今月の標語 ～一般の部 優秀賞作品～
「やってみよう ごみの分別 減らす工夫！」

※昨年4月から5月に募集した環境標語の中から、優秀作品を毎月紹介します。



節約するには家計簿をつけるのが一番だよ。パゴちゃんは、環境の家計簿をつけはじめたよ。電気やガスを節約しているつもりでも、家計簿をつけて、まだまだムダがあることに気づいたんだ。みんなもぜひやってみて！

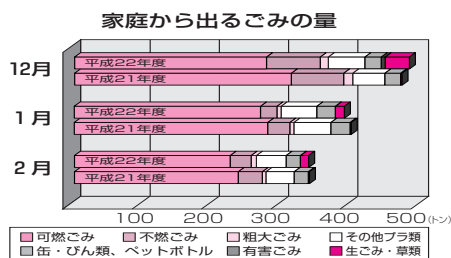
家計簿でエコ度をチェック！

●環境家計簿をつけよう

みなさんは、ご家庭で毎月、電気やガスをどれくらい使っているか知っていますか？

「エコ」って大事だなあと思っても、何からはじめたらいいのかわからない。という人も多いはず。まずは、自分の家からどれだけCO₂を出しているかを知ることからはじめましょう。

電気やガスなどの使用量を記録してみると、日頃の生活を見直すきっかけに。環境に良いことはもちろん、家計も助かります！



2月の生ごみたい肥化量3,764kg

可燃ごみの1.6%をたい肥化できました

※モデル世帯数512世帯（2月末）

■奈良の環境家計簿ができました



奈良県内にお住まいの人を対象に、だれでも利用できる環境家計簿ができましたので、ぜひ、1度お試しください。

WEB版、携帯版、紙版の3種類で、電気、ガス、水道、ガソリン、灯油の5項目を入力できます。



☆ここがすごい！

- 月ごとの入力に応じてグラフや一覧表などの結果がすぐ見られる！
- 世帯人数別の標準値が出るので、自分の家の排出量のレベルがすぐわかる！

奈良の環境家計簿

<http://www.eco.pref.nara.jp/kakeibo/>

※紙版は、役場環境対策課窓口にあります

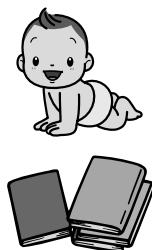


環境家計簿 60000の家族
奈良の環境家計簿

図書展示
4月は「子どもと本⑨」です。



おはなし会
図書室（中央・東公民館）
日時 4月12日（火）午後2時～
図書室（西公民館）
日時 4月12日（火）午前11時～



※5月3日（火・祝）午前10時～午後5時は臨時開館します。

もよおし

「わらべうたと絵本・春」
子どもと一緒に楽しめる絵本やわらべうたを紹介します。

日時 第1回 4月7日（木）
第2回 5月19日（木）

2・3歳（午前10時～10時40分）
0・1歳（午前11時～11時30分）

場所 いかるがホール和室

対象 3歳以下のお子さんと保護者（0・1歳、2・3歳それぞれ15組。先着順）

講師 平井富久子（かしの木文庫）

申込 4月6日（水）までに、はがき・電話・FAX・Eメールで住所、氏名、電話番号、子どもの名前、年齢をお知らせください。

情報

- 主な連絡先
- 斑鳩町役場 0745-74-1001
 - 上水道課 0745-74-1401
 - 下水道課 0745-74-2406
 - 町立図書館 0745-75-7733
 - 中央公民館 0745-74-1511
 - 東公民館 0745-74-4122
 - 西公民館 0745-75-3911
 - 中央体育館 0745-75-3100
 - 斑鳩文化財センター 0745-70-1200
 - 生き生きプラザ斑鳩 0745-70-1000
 - 保健センター 0745-70-0001
 - 斑鳩町観光協会 0745-74-6800
 - ふれあい交流センター 0745-74-0990
 - いきいきの里 0745-74-2371
 - 衛生処理場 0745-74-2371
 - 西老人憩の家 0745-74-1517
 - 東老人憩の家 0745-74-5050
 - 三室休日診療所 0745-74-4100
 - いかるがホール 0745-75-7743
 - 斑鳩町シルバー人材センター 0745-75-0884
 - 斑鳩町地域包括支援センター 0745-75-4000

※情報内の問合せの電話番号の記載のない場合は、上記電話番号をご確認ください。

4月10日は奈良県知事・奈良県議会議員選挙の投票日です。4月24日には斑鳩町議会議員選挙がおこなわれる予定です。
みなさんそろって投票しましょう。

政治倫理審査会委員に

- 中西 達也 (再任) (敬称略)
向平 美 (再任)
岡田 義治 (再任)
吉川 裕子 (再任)
吉田 尚子 (新任)
松本 了洋 (新任) 公募
吉田建四郎 (新任) 公募
- 議会の同意を得て、右記のみなさんが4月1日付けをもって政治倫理審査会委員に選任されました。

4月の納税

○固定資産税・税務課(☎内線153)

納期限 5月2日(月)

お忘れなく納付してください。

斑鳩美術協会展

斑鳩美術協会 事務局
(☎0745⑦41563 喜田迄)
日時 4月13日(水)～17日(日)
午前9時～午後5時
(初日は午後1時よりオープン、最終日は午後4時まで)

場所 いかるがホール2階研修室
展示 洋画、書、写真、彫塑工芸
後援 斑鳩町教育委員会

認知症予防講演会

福祉課(☎内線126)
福祉課では、介護予防事業の一環としてくもん学習療法センターの協力を得て、認知症予防・介護予防講演会を開催いたします。

認知症予防に向けて、「日常生活の中で、自分に何ができるのか」を具体的な工夫例を紹介しながらわかりやすく話していただきます。
お誘いあわせのうえ、多くのみなさんの参加をお待ちしています。

日時 4月23日(土)
午前10時～11時30分

4月の相談

相談日	時間	場所	申込
無料法律相談 12日(火)、19日(火)、26日(火) (電話予約申込順)	13:00～16:00	役場内会議室	住民課(☎内線163)
消費生活相談 7日(木)、14日(木)、21日(木)、28日(木)	13:00～16:00 9:00～16:00	役場北庁舎会議室	申込は不要 問合せ 住民課 (☎内線163)
人権相談 13日(水) (毎月第2水曜日)	13:00～16:00		
行政相談 5日(火) (毎月第1火曜日)			
青少年(個みごと育教)相談 毎週火・金・土曜日	9:00～16:00	中央公民館	事前に☎740077までご連絡ください。
子育て相談 毎月第2・4水曜日	9:00～16:00	生き生きプラザ斑鳩 相談室	福祉課(☎内線125)
母と子の悩みごと相談 全日電話相談(毎週月～金曜日(休日を除く) 8:30～17:30) ☎内線125(福祉課)			
女性のための相談 8日(金)(第2金曜日)、22日(金)(第4金曜日)	9:30～12:30 13:00～16:00	役場北庁舎会議室	予約専用☎759269 土・日・祝日のぞく8:30～17:30
増改築無料相談 16日(土)(毎月第3土曜日)	13:00～16:00	中央公民館	全奈良建築斑鳩支部 ☎741218

※相談の日程が9:00～16:00の場合は、12:00～13:00の間は不在となります。



場所 生き生きプラザ斑鳩

参加費 無料

講演 「日常生活の中で

取り組める認知症予防」

講師 くもん学習療法センター

エリアマネージャー 杉江 哲

いかるがの里フリーマーケットの開催を中止します

4月10日(日)開催予定の「いかるがの里フリーマーケット」につきましては、東日本大震災の発生にともない、開催を中止します。ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 斑鳩町観光協会

(法隆寺iセンター内)

☎0745⑦6800

手続き

公的な身分証明書として使える 住民基本台帳カード

住民課 (☎内線163)

「写真付き住基カード」は運転免許証などと同様に、公的な身分証明書として利用できます。

持参するもの ● 保険証等

● 費用 500円

● 写真(縦4.5cm×横3.5cm)

無帽・正面・無背景

● 印かん

特定計量器の定期検査

観光産業課 (☎内線213)

計量器は、製造時の検査に合格した正確なものが使われていますが、どんなに優れた計量器でも当初の構造や精度を長く保ち続けるのは困難で、誤差が生じてきます。このような計量器では、公正な取引は期待できません。このため計量法では、商店・スーパー・生産農家・調剤薬局などで物品の売買等取引に使用される計量器の使用に対して、2年に1回検査を受けることを義務づけています。

また、病院・診療所・学校等の健康診断に使用される体重計は証明における計量器に該当し、定期検査を受けなければなりません。

奈良県工業技術センターでは、次のとおり定期検査をおこなっていますので最寄りの場所へ、受検していただきますようお願いいたします。

日時 4月20日(水) 午前10時～正

午・午後1時～3時

場所 斑鳩町中央体育館

手数料 1台につき500円(

1, 800円程度

※受検に際して計量器の種類、能力に応じて手数料がかかります。

70歳から74歳の人の医療費の窓口負担は1割に据え置かれます

70歳から74歳の人が国民健康保険で医療を受けるときの窓口負担については、平成18年の法改正で平成22年4月から2割負担に見直されることとなっていました。平成22年度に引き続き平成23年度も、1割負担に据え置かれることになりました。

このことから対象となる人には、平成23年3月末までに新たな「高齢受給者証」を送付しています。

※ただし、既に3割負担をいただいている人、後期高齢者医療制度の対象となる一定の障害認定を受けた人は除きます。

問合せ 国保医療課 (☎内線114)

子宮頸がん予防ワクチン接種費用助成のお知らせ

健康対策課(保健センター)

(☎0745⑦0001)

平成23年2月1日から中学1～3年生相当の女子に対してワクチン接種費用の全額助成をしています。

ただし、平成22年度に中学3年生(平成7年4月2日～平成8年4月1日生)の女子に対しては、平成23年4月1日から平成24年3月31日までに接種された費用についても助成します。

※詳しいことは、保健センターまで問い合わせてください。

スポーツ

問合せ
中央体育館(水曜休館)
(☎0745(75)3100)

青少年スポーツクラブ 部員(小学生)募集

平成23年度斑鳩町登録スポーツクラブの部員(小学生)を募集します。

▼斑鳩ミニバスケットボールクラブ
(男子・女子) (3) (6)

▼斑鳩少年野球部(軟式) (2) (4)

▼斑鳩フットボールクラブ ドリー
ムチップス (1) (6)

▼少女バレー斑鳩クラブ (1) (6)

▼斑鳩スポーツ少年団V・B・C (1) (6)

▼斑鳩錬武会(剣道) (1) (6)

▼以和貴道場(剣道) (1) (6)

▼斑鳩青少年空手道クラブ (1) (6)

▼空手道陽明会斑鳩支部 (1) (6)

▼中嶋道場斑鳩支部 (1) (6)

▼合気道斑鳩武育会 (1) (6)

▼斑鳩なぎなたクラブ (1) (6)

▼少林寺拳法クラブ (1) (6)

▼斑鳩町アマチュアレスリング
クラブ (1) (6)

▼斑鳩ドッジボールクラブ (3) (6)

※()内は対象学年です。

ゲートボール大会

日時 4月29日(金・祝) 午前8時

30分(予備日 4月30日(土))

場所 南中サブグラウンド

申込 4月4日(月)～18日(月)

出前サポステ

若者自立のための 無料相談

サポステ神須学園の専門スタッフが
ニート・引きこもりなどで悩んで
いるみなさんの相談に応じます。

相談日 毎月第2土曜日

午前9時～正午

場所 中央公民館

申込・問合せ 厚生労働省委託事業者
若者サポート神須学園

☎0745(92)5570

fax 0745(92)5568

「憲法週間」記念無料法律相談

奈良弁護士会

(☎0742(22)2035)

日時・場所 相談時間1人30分

5月9日(月) 午前9時～正午

午後1時～4時・経済会館

5月11日(水) 午前9時～正午

午後1時～4時・奈良弁護士会

予約受付 4月18日(月)～5月6日

(金)に奈良弁護士会へ電話予約。
先着順。

国民年金保険料

学生納付特例 制度は毎年申請 が必要です

引続き承認希望の場合は、
申請を忘れずに！

学生で本人の所得が一定基準以下
の場合、申請により保険料の納付が
猶予される制度です。承認期間は次
の3月分までになります。

学生以外の人の免除は…

若年者納付猶予制度があります

20歳代で本人(配偶者含む)の所
得が一定基準以下の場合、申請によ
り保険料の納付が猶予される制度で
す。承認期間は6月分までとなつて
います。

現在承認を受け、引続いて猶予を
希望される人は、7月以降に新たに
申請してください。

(継続審査に該当している人を除き
ます)

問合せ 国保医療課(☎内線115)

「広報いかるが」「斑鳩町コミュニ ティバス」の有料広告掲載募集

企画財政課(☎内線252)

町では新たな自主財源を確保するため、広報
紙およびコミュニティバスに有料広告を掲載し
ています。お店や会社のPR等、暮らしに役立
つ広告をお待ちしています。

詳細については町ホームページ：

(<http://www.town.ikaruga.nara.jp>) または、
企画財政課窓口でご確認ください。

広告枠



行政出前講座のご案内

総務課（☎内線273）

町では、「行政出前講座」を受付中です。

この制度は、住民のみなさんが主催する集会等に町職員が出向き、町政の説明等をおこなうことにより、住民のみなさんの町政に対する理解を深め、住民参加のまちづくりを推進することを目的としたものです。

町がおこなっている仕事の中で住民のみなさんが聞きたいこと、知りたいことがあれば、町担当職員がみなさんのところへ伺い、お話をさせていただきます。

斑鳩町のことをもっと知っていたくため、ぜひご利用ください。

対象者 町内の自治会および町内在

住者概ね10人以上で構成された団体・グループなどです。

講座の種類 左の表の他、可能な範囲でご要望にお答えします。

開催時間・場所 平日・休日を問わず、午前9時から午後9時までの間で、2時間程度とします。開催場所は、町内に限ります。

会場の手配等 住民主催となりますので、会場の手配や催しの周知などは主催者側でお願いします。

講師料 無料

申込・問合せ 利用しようとする日の14日前までに、総務課へ利用申込書を提出してください。申込書は総務課にあります。ホームページからダウンロードもできます。

その他、詳しくは総務課まで問い合わせてください。

その他、詳しくは総務課まで問い合わせてください。

講座名	担当課
防災対策および自主防災組織について	総務課
情報公開制度の仕組みについて	総務課
斑鳩町総合計画について	企画財政課
斑鳩町の財政について	企画財政課
税の仕組みについて	税務課
社会福祉について	福祉課
児童福祉について	福祉課
高齢福祉について	福祉課
介護保険について	福祉課
健康づくりについて	健康対策課
国民健康保険制度について	健康対策課
長寿（後期高齢者）医療制度について	国保医療課
国民年金について	国保医療課
環境問題について	環境対策課
消費生活相談について	住民課
道路整備について	建設課
交通安全対策について	建設課
観光について	観光産業課
都市計画道路について	都市整備課
JR法隆寺駅周辺整備事業について	都市整備課
上水道について	上水道課
公共下水道について	下水道課
学校教育について	教育委員会事務局総務課
斑鳩町の文化財について	教育委員会事務局
人権問題について	教育委員会事務局
青少年の健全育成について	生涯学習課

犬の狂犬病予防集合注射と登録のご案内

環境対策課（☎内線133）

●狂犬病予防集合注射

平成23年度の予防注射を次の日程でおこないますので、「狂犬病予防注射のお知らせ」はがきを持参のうえ、最寄りの会場で必ず受けてください。

※生後91日以上の犬は、狂犬病予防注射を毎年1回受けなければなりません。

料金 注射料金 2,650円

注射済票交付手数料550円

合計 3,200円

（個別に病院等で受けられる場合には初診料等別途費用が必要になる場合があります。）

※おつりのいらぬようにお願いします。

日時・場所

●5月10日（火）興留7丁目県道大和高田・斑鳩線高架下（法隆寺駅北口駐輪場横）

●5月11日（水）斑鳩町西公民館駐車場

●5月12日（木）斑鳩町役場北庁舎前（旧保健センター前）

●5月13日（金）午前・上宮遺跡公園

午後・中宮寺跡（国道25号中宮寺東交差点を北へ徒歩約5分）

※午前10時～正午、午後1時～3時（4日間とも）

●犬の登録

飼い犬の登録は、犬の生涯に1回です。

新規登録される場合は、予防注射の会場で申し出てください。

※登録料 3,000円

また、飼い犬が死亡したとき、飼い主または飼い主の住所が変わったときは、必ず環境対策課へ届け出てください。

※犬の登録の申請をしなかったり、予防注射を受けさせなかったりした者は、20万円以下の罰金に処せられます。（狂犬病予防法第二十七条）

※犬や猫など動物が好きな人ばかりではありません。他人に迷惑をかけるような責任をもって飼いまし

よう

●散歩のときは、必ずふんの後始末を！

●異常な鳴き声などで、

●他人に迷惑をかけないで！

●ペットを飼ったら

最後まで責任をもって！



あんなトラブル！
こんなトラブル！

困った時は、「ハット！ホッと！
生駒郡消費者サポートネットワーク」
へご相談ください

4月より、各町で開設して
いた消費生活相談が、生駒郡
内4町のどちらの窓口でも相
談ができるようになりました。
相談内容や個人情報等の秘
密は厳守されます。不安や疑
問に思った時は、1人で悩ま
ず相談しましょう。
※予約制ではありません。

●開設日以外の相談窓口

●奈良県消費生活センター
奈良市登大路町10-1
☎0742(26)0931

●奈良県消費生活センター
中南和相談所
大和高田市大中98-4
(高田総合庁舎内)
☎0745(22)0931

※相談時間

午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始
を除く)

〈ハット！ホッと！ 生駒郡消費者サポートネットワーク相談日一覧〉

町名	開設日	相談時間	場所	担当課	電話番号(内線)
平群町	月	10:00～16:00	平群町役場 1階 第2会議室	経済建設課	0745-45-1001 (645)
安堵町	火	13:30～16:00	安堵町役場 1階 消費生活相談室	総務課	0743-57-1511 (315)
三郷町	水	13:00～16:00	三郷町役場 2階 住民相談室	住民課	0745-73-2101 (116)
	第4水	10:00～12:00 13:00～16:00			
斑鳩町	木	13:00～16:00	斑鳩町役場 1階 第3会議室	住民課	0745-74-1001 (163)
	第4木	9:00～12:00 13:00～16:00			

平成23年度 町税の納期一覧

～納税は月末までにお忘れなく～

問合せ 国民健康保険税…国保医療課 (☎内線114)

その他の町税…税務課 (☎内線153)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
地方税の種類													
町県民税	普通徴収			○		○		○			○		
	給与からの特別徴収	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	年金からの特別徴収	○		○		○		○		○		○	
固定資産税・都市計画税		○			○					○		○	
軽自動車税			○										
国民健康 保険税	普通徴収				○	○	○	○	○	○	○	○	
	年金からの特別徴収	○		○		○		○		○		○	

◎納期限は月末です。(12月は26日となっています。)

ただし、特別徴収はそれぞれの支給日に年金または給与から引き落としされます。

広報クイズ

Q 「〇〇はあなたの健康の
バロメーター」でしょう
〈4月12日必着〉

応募方法 はがきにクイズの答え、住所、氏名、
電話番号を書いて、「〒636-0198 斑鳩町役場・
広報クイズ係」まで。正解者のなかから、抽選
で2人に図書カードをプレゼントします。プレ
ゼントの当選は、発送をもってかえさせていた
だきます。

3月号のクイズの答

桜

(応募総数18)

町政や広報に
ついてのご意
見・ご要望も、
お書き添え
ください。

町民憲章

(平成9年5月9日制定)

わたしたちは、聖徳太子ゆかりの斑鳩のまちに住むこと
を誇りとし、「和」の精神を尊び、明るく豊かな郷土を
つくります。

- 一、歴史と文化を大切に、貴重な遺産を次の世代に
伝えます。
- 一、恵まれた自然との調和をはかり、やすらぎのある
まちにします。
- 一、人権を尊重し、心のふれあ
うまちをめざします。
- 一、ともに生き、ともに学び、
未来を拓く活力のあるまち
にします。
- 一、知恵と力を出し合い、住み
よいまちを築きます。



町の指定ごみ袋(可燃、不燃、木くず・草類) 交付場所のお知らせ

わたしにも
ぼくにもできる
ごみしわけ

平成23年4月からの指定ごみ袋交付協力店をお知らせします。

指定ごみ袋は、10枚入1袋単位で交付しております。
(交付協力店及び各公共施設)

可燃ごみの指定袋 (3種類)	不燃ごみの指定袋 (2種類)	木くず・草類の指定袋 (1種類)
〈交付手数料〉 大 (45L相当) 450円 中 (30L相当) 300円 小 (20L相当) 200円	〈交付手数料〉 大 (45L相当) 650円 中 (30L相当) 400円	〈交付手数料〉 (45L相当) 200円
*それぞれ1袋10枚入		

町の指定ごみ袋 (可燃、不燃、木くず・草類) 交付協力店

(順不同)

店 名	住 所	電話番号
小 野 製 菓	龍田北1-3-11	75-6785
プリントセル・ユタカ	龍田1-1-15	75-0248
西 川 乾 物 店	龍田1-1-24	75-2345
多 賀 米 穀 ・ 酒 店	龍田1-6-4	75-2172
セブソーイレブン斑鳩町龍田店	龍田1-399	74-1219
笠 岡 煙 草 店	龍田2-3-7	75-2708
(株)谷村米酒店竜田本店	龍田2-3-7	75-2308
小 松 酒 店	龍田3-4-10	74-3008
安 本 石 饅 店	龍田3-4-13	75-2418
森 口 建 材 店	龍田4-1-1	75-2209
串 揚 店 稲 葉	龍田南1-2-18	75-0606
斑 鳩 町 商 工 会	龍田南1-3-49	74-2500
北 原 白 水 堂	龍田南6-2-26	75-2201
シ ョ ッ プ み ど	龍田西6-3-26	75-2809
イオンいかるが店	龍田西8-1-15	70-1100
奈 良 ギ フ ト	龍田西8-5-4	75-2071
ローソン斑鳩龍田西店	龍田西8-6-13	75-6188
虹 の 家	神南2-5-8	75-0008
大 和 バ ニ ー	神南5-2-6	74-1714
ら そ ら	神南5-14-13	70-1577
(株)谷村米酒店稲葉店	稲葉西1-3-5	75-3308
太 子 の 里	稲葉車瀬2-7-35	75-0603
北 村 印 刷	小吉田2-3-22	75-6884
伊勢津ドライ法隆寺営業所	服部1-4-22	75-5538
松田クリーニング店	服部1-12-14	75-2332
マ ル イ 堂	服部1-12-17	74-3639
松 本 電 気 商 会	服部2-20-10-101	74-1977
メガネのらりーぐらす	五百井1-9-21	74-0907
イカルガ電子工業	法隆寺北1-3244	74-5525
セブソーイレブン斑鳩町法隆寺東店	法隆寺東2-3-28	75-7715
菓 子 徳	法隆寺1-1-5	74-3515
小 間 伊 商 店	法隆寺1-3-5	75-2167
志 村 衣 料 店	法隆寺1-9-32	75-2428
八 百 市 商 店	法隆寺2-3-1	75-2218
めぐみの郷いかるが店	法隆寺2-6-25	43-6882
東 浦 呉 服 店	法隆寺南1-3-7	75-5291
つ ち や 化 粧 品 店	法隆寺南1-4-13	75-2131
岡 田 荒 物 店	法隆寺南1-5-11	75-2335
(株) 八 百 丑	法隆寺南1-6-24	75-6767
八 百 吉	法隆寺南1-6-27	75-2128
カギのカネシゲ	法隆寺南3-3-6	74-3083

店 名	住 所	電話番号
斑 鳩 タ イ ヤ 商 会	幸前1-3-41	75-5674
木 田 商 会	幸前2-6-19	74-3508
魚 元	高安1-2-18	75-2049
セブソーイレブン法隆寺インター店	目安北3-3-10	75-7787
(株)ファーマシー木のうた	興留2-75	75-8970
中 野 米 酒 店	興留3-3-36	75-2732
(株) 万 代	興留4-3-13	74-6697
サックス斑鳩興留店	興留5-1-26	74-1721
松 楽 園	興留5-3-13	75-2579
西 本 牛 乳 社	興留5-14-9	75-2866
(株)谷村米酒店法隆寺駅前店	興留5-15-27	75-2575
プラモデルラジコンショップヤマト	興留6-17-1	74-0630
丸 幸	興留6-17-40	75-5691
多 賀 米 酒 店	興留7-2-7	75-2564
まねき屋法隆寺店	興留7-2-15	75-0888
河 田 商 店	興留7-3-5	75-2323
オ ク ダ 時 計 店	興留7-3-11	75-2585
フ ジ 薬 局	興留7-7-3	74-4508
嶋 田 た ば こ 店	興留9-2-11	75-5030

町指定ごみ袋 (可燃、不燃、木くず・草類) 交付公共施設

施 設 名	住 所	電話番号
役 場(環境対策課)	法隆寺西3-7-12	74-1001
中 央 公 民 館	龍田南2-2-43	74-1511
東 公 民 館	興留5-5-28	74-4122
西 公 民 館	龍田西4-2-25	75-3911
ふれあい交流センターいきいきの里	法隆寺北1-13-15	74-0990
い かる が ホ ー ル	興留10-6-43	75-7743
中 央 体 育 館	龍田南1-1-61	75-3100
衛 生 処 理 場	幸前2-8-9	74-2371
三井浄水場(上水道課)	三井1335	74-1401
生き生きプラザ斑鳩	小吉田1-12-35	70-1000

※町の資源物指定袋(ビン・缶類、ペットボトル、その他プラスチック類用)は、平日(8時30分～17時30分)は、役場の環境対策課で、土・日曜日、祝日および平日の時間外は、役場東側入口すぐの宿直室にて配布しています。

問合せ 環境対策課 ☎ 内線133



検診は計画的に受けましょう 申し込みの受付がはじまりました



～ 平成23年度 検診予定表 ～

		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
集団検診	胃がん (35歳～)	17(火)	17(金)	6(水)		21(水)	28(金)	29(火)	※今年度より、肺がん検診の町内巡回は、廃止となりました。健康センターで受診してください。		
	肺がん (40歳～)	18(水)	18(土)	7(木)		22(木)	29(土)	30(水)			
	乳がん (40歳～)	11(水)	7(火)	9(土)	3(水)	14(水)	22(土)	1(火) 16(水)	7(水)		
	子宮がん (20歳～)							16(水)			
	大腸がん (容器提出日) (35歳～)	27(金)	28(火)	21(木)	24(水)	27(火)	20(木)	25(金)	22(木)	※容器は事前に保健センターで購入してください	
個別検診	前立腺がん	← 前立腺がん(55歳～)、乳がん(40歳～)、子宮がん(20歳～)、肝炎ウィルス検診(40歳～)の個別検診については、5月から翌年2月まで、下記の各がん検診委託医療機関(事前に予約が必要)で受診できます。 →									
	乳がん										
	子宮がん										
	肝炎ウィルス検診										
※集団検診で40歳以上の人は、胃がんと肺がん、乳がんと子宮がんを、それぞれセットで同時受診できます。											
● 集団検診は事前申込制です。(電話可) 全日程とも随時、申し込み受け付けをしています。											
● 乳がん検診と子宮がん検診は健康手帳の他に受診券が必要です。											
● 健康手帳・受診券は保健センターで発行しています。											

平成23年度 がん検診委託医療機関

前立腺がん検診	石崎整形外科・植嶋医院・植田医院・おおさか耳鼻咽喉科・勝井整形外科・川本医院・坂本医院・西和往診クリニック・藤岡内科医院・前田クリニック・まつきクリニック・吉岡医院
乳がん検診	県立三室病院・服部記念病院・平成記念病院・ヤマト健診クリニック
子宮がん検診	新谷レディースクリニック・なんのレディースクリニック・吉岡医院 ※町外委託医療機関でも受診することができます。
肝炎ウィルス検診	石崎整形外科・植嶋医院・植田医院・おおさか耳鼻咽喉科・勝井整形外科・川本医院・坂本医院・新谷レディースクリニック・西和往診クリニック・藤岡内科医院・前田クリニック・まつきクリニック・吉岡医院

抽選場所 斑鳩町役場地下大会議室

ます。

抽選結果 全員に封書でお知らせ

※抽選は第3者がおこないます。

※応募多数の場合は抽選(公開抽選)。

抽選日時 4月27日(水)午前10時～

(金)必着

申込期間 4月4日(月)～4月15日(金)、はがきの場合は4月15日

(金)必着

【おもて】

6360142
 斑鳩町小吉田
 生き生きプラザ
 11235
 斑鳩内
 保健センター宛

【うら】

- ①希望健診名
(両方希望の人は、両方記載)
- ②郵便番号
- ③住所
- ④氏名
- ⑤生年月日
- ⑥電話番号
(連絡のつく所)

※1人につき1枚限り

申込方法 はがきに必要事項を記入
 (記入方法は次を参照)のうえ、
 郵便で申し込むか、または窓口の
 指定用紙(国保医療課・保健セン
 ターで配布)で申込みください。

人間ドック健診・
 脳ドック健診の
 申し込みが
 はじまります



斑鳩町は妊産婦にやさしい環境づくりを推進しています

母子ほけん事業予定表



事業名	実施日	受付時間	対象者	内容等
パパママスクールサロン	4月21日(木)	10:00～11:30	妊娠中の人	○保健師の「新生児期のよくわかる育児の話」 申込：前日まで
子育て教室	4月25日(月)	9:45～10:00	就園までの児とその保護者	○テーマ：絵本を楽しもう！ 内容：手遊び、ペープサートなど ※先着30組 申込：4月5日(火)～
乳幼児相談（個別）	4月26日(火)	9:30～11:00	就学までの児	○育児や食事のことなどについての相談 申込：前日まで
わんぱく広場	4月27日(水)	9:45～10:00	H22年4・5月生	○11・12か月児の発達と育児のポイント・事故防止・しつけについての話等 持物：母子健康手帳、筆記用具 申込：前日まで
		13:15～13:30	H22年10・11月生	○5・6か月児の発達と育児のポイントについての話、赤ちゃん体操等 持物：母子健康手帳、バスタオル、筆記用具 申込：前日まで
1歳6か月児健診（内科・歯科）	4月28日(木)	13:00～13:30	H21年8・9月生	○内科・歯科診察、身体計測等 持物：母子健康手帳、問診票 対象者には個人通知します。
乳幼児相談（身体計測）	5月9日(月)	13:30～15:00	就学までの児	○身長・体重・頭囲・胸囲測定 持物：母子健康手帳 申込：前日まで
後期離乳食教室	5月10日(火)	9:45～10:00	H22年6・7月生	○離乳食の話と試食 持物：母子健康手帳、筆記用具、お茶、おしぼり 申込：4月28日(木)まで
前期離乳食教室		13:15～13:30	H22年12月・H23年1月生	
2歳6か月児健診（歯科）	5月12日(木)	13:00～13:15	H20年8・9月生	○歯科診察等 持物：母子健康手帳、問診票 対象者には個人通知します。

☆詳しくは保健センターまで問い合わせてください。

みんな集まれ！ちびっこサークル（定員30組・先着順）

対象：町在住の2歳以上就園までの子どもとその保護者で、5～7月までの6回参加できる人
内容：手遊び歌、親子体操、食育体験、工作など
日程：5月13日(金)、25日(水)、6月8日(水)、20日(月)、7月2日(土)、12日(火)
時間：午前10時～11時30分
申込：4月5日(火)～

お知らせ
厚生労働省の通知により
※小児用肺炎球菌ワクチン
※ヒブワクチン
の接種を一時的に見合わせます。

人間ドック健診（定員120人）
●対象要件
●平成23年度において40歳～74歳の
●申込日において斑鳩町国民健康保険に加入して1年以上継続している人、かつ受診日に引き続き国民健康保険加入者であること
●特定健康診査を受診していない人
●町税を完納している人
助成金 健診費用の2分の1。ただし、2万円を限度とする。
問合せ 国保医療課 ☎0745⑦1001（☎内線115）
脳ドック健診（定員150人）
●対象要件
●1年以上町在住の40歳以上（昭和47年4月1日以前に生まれた人）
●脳血管疾患等で現在治療を受けていない人
●勤務先等で同様の健診を受けることができない人
●町税を完納している人
助成金 健診費用の2分の1。ただし、1万5千円を限度とする。
問合せ 保健センター
☎0745⑦0001
※申し込みを受理した時点で、対象要件を確認することについて同意したものとみなします。

人の動き

28,660人
(前月比 +8)
男 13,619人
女 15,041人
11,063世帯
(前月比 +12)
(平成23年2月28日現在)

問い合わせ
斑鳩町総務部企画財政課
〒636-0198
奈良県生駒郡斑鳩町
法隆寺西3丁目7-12
☎ 0745⑦1001
FAX 0745⑦1011

ホームページ
<http://www.town.ikaruga.nara.jp/>
Eメール info@town.ikaruga.nara.jp



夢であってほしいと願うが、テレビ画面が、東北の被災地の現実を伝えていきます。「観測史上最大」の自然の猛威のまえに、人は無力です。地域の人たちが、食料を持ち寄り炊き出しをする姿が、テレビに映され、人が自然に立ち向かうには、互いに力を合わせ、支えあうことと映像は伝えていきます。1日も早い復興を心より願っています。



成人のお知らせ



●保健センター(生き生きプラザ斑鳩内)●
☎0745⑦0001 / fax0745⑦0903
みんなで楽しく健康教室。申込を待っています。

●両教室共通●
対象 町在住の20歳以上
持物 飲み物・タオル等
集合場所 機能回復訓練コーナー
※動きやすい服装でお願いします。

日時 5月19日(木)
午後1時30分～3時30分
内容 ストレッチとタオルを使った体操。家庭にある身近な物を使ってできる運動を健康運動指導士と一緒にこなします。
申込 5月13日(金)まで

はつらつ歩こう会
日時 5月12日(木)
午前9時30分～11時30分
内容 龍田神社・北庄方面町内の史跡や名所をめぐりながら2時間程度歩きます。
申込 前日まで
※雨天中止

日程	内容
5月20日(金)	開講式 講演会「みんなで健康づくりの輪を広げよう」 帝塚山大学 現代生活学部 講師 天野信子先生
5月31日(火)	食育について(ミニクッキング) 食べる楽しさを伝えよう
6月13日(月)	運動について 動く楽しさを伝えよう
7月4日(月)	閉講式「今後の活動について」

※託児あります。

保健センター
サポーターの養成講座
健康づくりについて学び、修了後は保健センターでボランティアとして活躍しませんか。
対象 町在住の20歳以上
定員 20人
申込 5月13日(金)まで
時間 午前10時～11時30分
活動内容 がん検診や運動教室・調理実習のサポート等

日程
5月25日(水)
6月22日(水) 実習
7月20日(水) 実習
10月19日(水) 実習
11月16日(水) 実習
12月14日(水)

対象 町在住の20歳以上
費用 テキスト代1,200円
程度・調理実習代各回500円
申込 5月18日(水)まで
時間 9時30分～11時30分
※実習日は午後1時30分まで



食生活(食育)講座
子どもから大人・高齢者の食育について、料理実習等を通して楽しく学びます。修了後、食生活改善推進員として活動することもできます。

広告